

# 海外で活躍する

# 卒業生

GRADUATE INTERVIEWS



## タイで見つけた私の保育のカタチ

メロディー幼稚園  
(Melodies International Kindergarten)  
家政学部 児童学科 育児支援専攻  
(現: 児童学部 児童学科)  
Y.M. 2023年度卒



タイ バンコク

自分の得意と好きが合致。大学卒業後の進路も見据え、東京家政大学へ入学

弟妹がいることもあり、幼少期から小さい子の面倒を見るのが楽しく、小学生の頃には幼稚園の先生になることが夢となっていました。その後、自分が得意とすることと好きなことが合致していたこともあり、学びの内容だけでなく、学生のサポート体制や取得できる資格の種類、進路選択の幅の広さ等、大学卒業後の進路も見据え、本学を選びました。

### 多様な背景を持つ子どもたちを援助できるようにしたい

海外での保育について1番最初に意識をしたのは、幼少期に海外に住んでいた知人から、外国生活で培った習慣が帰国後認められなかったという話を聞いた時です。さらに学生時代の実習にて、外国から帰国したばかりの子どもとその子への支援に戸惑っている保育者に出会い、多様な背景を持つ子どもたちを援助できるようにしたいと考えるようになり、現在の就職に至っています。

現在はタイバンコクにある日系の幼稚園に勤めています。昨年度は年中組を担当し、今年度はおおよそ1歳半から3歳のお子さんを複数の日本人保育者と一緒に担当しています。園には日本人部とインター部があり、それぞれ日本人部は日本人保育者とタイ人アシスタントが担当し、インター部は英語話者の先生とタイ人アシスタントが保育しています。インター部とは細かな行事は分かれています。インター部とタイ人アシスタントが協力することももちろんあります。園に通うお子

さんの多くは日本人家庭のお子様のため日本語で会話することが基本です。そのため、保育で日本の大きな違いを感じることはあまりないように思います。

### 大学4年間をどう過ごすのか。子どもに伝えたい大切な思いは

悲しいことに「保育者なんて子どもと遊ぶだけ」「誰にでもできる仕事」などと言われてしまうこともあるようですが、そんなことはありません。お昼寝の時間なら連絡帳を書いたり、子どもが呼吸をしているか定期的にチェックをしたり、保育後ならば翌週の活動を考えたり、手紙を作成したり、保護者と連絡を取ったり。保護者との連絡1つでも、どのような視点を持って伝えるか、伝え方は？保護者はどんな話が聞きたい？たくさん考えることがあります。大学で学んでも、それは何？そんなこともやっているんだ！と驚くことが昨年は度々ありました。

遊びに関しても、子どもにこんな楽しさを感じてほしい、こんな成長をしてほしい。何事にも思いとねらいが大切になります。そのねらいを子どもに感じてもらうには、どのタイミングで、どのような活動や関わりを、どう展開することがベストなのか考える必要があります。これには知識の引き出しが必要になります。この引き出しのキャパシティと充実度は大学生活の4年間をどう過ごすかで変わると思います。

### ホームシックを経験。自己分析の重要性

新卒1年目で1人担任を任されるのは想像以上に大変でした。大学で基本的なことは学んでいるものの、実際に現場に立って初めてわかることは多く、子どもの数だ



け、もしくはそれ以上に関わり方や必要な援助があることを実感しました。

また、ホームシックに関することも海外就職を検討するならばよく考えなければならぬポイントだと思っています。私の場合、たまたま同じ年齢の日本人が3人(しかも内2人は本学出身のため以前からの知り合い)もバンコクにある他の幼稚園に就職していたのですが、それでも7月頃までは家族や友人に時間があれば電話をかけていました。園では自分の至らなさを感じて落ち込むこともありましたが、日本では比較的簡単に家族や友人に会って悩みを相談したり、リフレッシュすることもできると思いますが、海外の一人暮らしではそうはいきません。そのような環境の中で頑張らなければならないか、そこは冷静に自己分析をする必要があると思います。

### 先輩たちへメッセージ

保育の仕事は大変なこともあります。子どもたちの笑顔から元気をもらえる、とても素敵な仕事です。とはいえ、保育の勉強を4年間したからといって、必ずしも保育者にならないといけないわけではありませぬ。大切なのは、興味を持ち、知り、そして自分の選択肢を広げていくことです。お金はもちろん大切ですが、もし明日人生が終わってしまったら、そのお金は天国へ持っていくことはできません。だからこそ、自分の得意なことや好きなこと、そしてこれまでの経験を大切にして、無理なく働き続けられる道を探してみてください。

# 東京家政大学 グローバル教育センター

板橋キャンパス16号館2階  
受付時間：平日 9:00~17:00  
土曜日 9:00~12:00  
お問い合わせ：03-3961-1861



WEB



Instagram

## 新入留学生 日本での大学生活



中国  
栄養学部 管理栄養学科1年 A.K.

### やさしさと学びに包まれて

私は管理栄養学科に在籍しています。先輩も優しく、色々なことを教えてくれます。秋から調理実習が始まるそう、今とても楽しみです。私には大学でお気に入りの場所がありました。それは構内にある2つのカフェです。よく友達と一緒にそこで昼ごはんを食べます。一番好きなのは小講堂にあるカフェです。手作りのクッキーとプリンが食べられます。とても美味しいです。もう一つは16号館にあるカフェです。そこはデザインが半球体で全面がガラス張りになっています。光が入って気持ちがいいです。



中国  
児童学部 児童学科 児童学専攻1年 Y.L.

### 好きが広がる、学びの場所

小さい頃から日本文化に興味があったので、中国より保育や児童教育に力を入れている日本に来て、東京家政大学の児童学科に入学して本当によかったと思います。1年生から専門に関わる科目を学んで、早めに分野の特徴を理解できることが魅力的だと思います。学内には附属の幼稚園があり、休み時間には時々子どもたちの姿を見ることができて、心が癒され、最高の幸せを感じます。また、「子どもが好き」という気持ちを持って、学内で同じ目標を目指している仲間たちと出会い、友達が増えて、とても嬉しいです！



## 海外からのインターンシップ生



Claremont Mckenna College  
(アメリカ合衆国 カリフォルニア)  
Lisa Mauriccioさん



### リサさんと体験する多文化理解

5月25日から8月7日までカルフォルニアのClaremont Mckenna CollegeからLisa Mauriccioさんが本学でインターンシップ生として過ごされました。本学の教員と学生の家でホームステイをしながら、英語コミュニケーション学科の授業アシスタントや、グローバル教育センターで彼女の第一言語であるスペイン語と異文化講座の実施、「Jesús Japan」というタイトルでセンターのInstagramを毎週更新して日本での様子を発信してきました。また、本学附属みどりヶ丘幼稚園で園児たちとの交流、日本の高校で出張講義も行いました。鎌倉や浅草を訪問して日本文化への理解も深めていました。明るく元気な彼女は、どこでも学生に大人気で、忙しいながらも充実した毎日を送っていました。本学の学生にとっても、同年代の留学生との交流は刺激となり、言語学習や異文化理解のモチベーションになったようです。



## 6/12(木) インターナショナルカフェを実施!

今回のテーマはステレオタイプについて留学生を含め25名で意見交流会を楽しみました。どんなステレオタイプをもっているか。ステレオタイプをもってしまう原因とは？無意識のうちに持ってしまう凝り固まったイメージについて意見を交わすことで参加者からは「自分の身の考え方を見つめ直すきっかけになった!」「留学生から日本に対するイメージを聞くことができ、海外文化を知ることができました!」などの声が増えてきて有意義なイベントになりました。インターナショナルカフェは後期(10月9日)にも実施予定です。「海外について知りたい!」「留学生と交流したい!」そんな方にぴったりのイベントですので、みなさんのご参加をお待ちしています!



## 11月 英語力測定テスト (TOEIC® L&R)

- 実施日程 2025年11月22日(土) ~ 11月25日(火)
- 対象者 板橋校舎・狭山校舎の2年生および3年生
- 実施方式 オンラインテスト形式